



- ・Cypress の EZUSB-FX2 を使ったマイコンボードのキットです。
- ・USBインターフェース内蔵マイコン CY7C68013A を採用
※CPUを CY7C68013A に改定しました。
- ・主要部品は実装済み
- ・USB2.0(USB1.1)規格に準拠
- ・メーカーから提供されている開発ツール、フリーのコンパイラで開発が行えます。
- ・USB 機器の試作・実験・評価・小ロット生産に最適です。
- ・EZUSB-FX2 はハイスピード USB 規格の当初から販売を開始し、今でも現役で入手ができるロングセラーマイコンです。

RoHS適合

この度は弊社製品をお求めいただきありがとうございます。ご使用に際しては本説明書をよくお読みいただき、正しくご利用ください。この説明書は組み立てマニュアルだけの構成となっております。開発方法・サンプルにつきましては紙面の都合上、Webサイトや関連書籍からの提供のみとさせていただきますのでご了承ください。

■内容品リスト

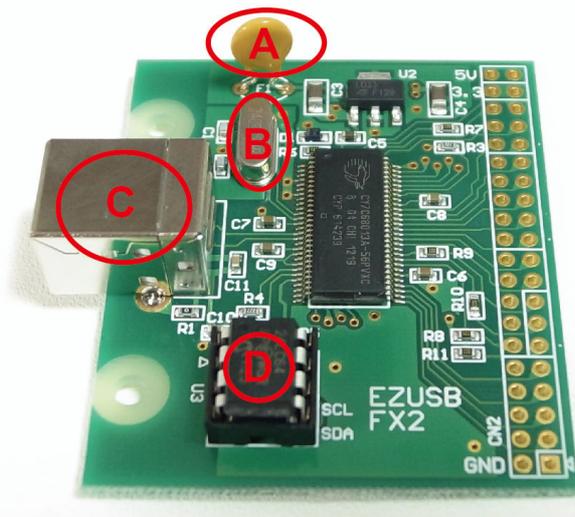
品名	型番・定数	数量	備考
EZUSB-FX2 マイコンボード		1	部品実装済み
USB コネクタ	Bタイプ	1	PC 接続用
クリスタル	24MHz	1	
過電流保護素子	500mA(表示:050)	1	回路保護用
EEPROM	24C64	1	3.3V 動作品
IC ソケット	8ピン	1	EEPROM 用

※USB ケーブルは付属していません。一般的なA-B端子のケーブルを別途ご用意ください。

■組み立て

主要部品は実装済みです。4つの部品を取り付けるだけで完成します。写真のように組み立ててください。

※基板の端は切断時のバリ(ガラス繊維)が露出していることがあります。取り扱い中に怪我をするおそれがありますので始めにカッターなどの背でこすって取り除いてください。



1. 過電流保護素子をハンダ付けします。写真(A)部分
付属のポリスイッチをハンダ付けします。方向はありません。バスパワーでなく自己電源で動作させたい方はポリスイッチを取り付けず、この穴から外部電源を供給するといいでしょう。
2. クリスタルをハンダ付けします。写真(B)部分
付属の 24MHz のクリスタルをハンダ付けします。取り付け方向はありません。
3. USB 端子を取り付けます。写真(C)部分
USB-B端子をハンダ付けします。一番力がかかりますので、取り付け穴の部分はしっかりハンダ付けしてください。
USBの足が曲がっていることがあります。4本の足が基板に差し込まれているか確認してからハンダ付けしてください。
4. ICソケットをハンダ付けします。写真(D)部分
8ピンのソケットをハンダ付けします。1番ピンの向きを合わせて(次ページ参照)に EEPROM を差し込んでください。
※EEPROM があってもなくても FX2 は動作します。

以上でボードは完成です。

■Web サイトにある情報に従って開発環境をインストールしてください。

現在このEZUSB-FX2を解説した書籍も販売されております。こちらをあわせてご利用ください。

<http://strawberry-linux.com/catalog/items?code=50011>



ソフトバンククリエイティブ刊
EZ-USB電子工作入門(Cypressの開発ソフトのCD-ROMも付いています)
 ISBN:4-7973-3631-5



電波新聞社刊
 わかるマイコン電子工作 **USB機器の製作**
 ISBN:4-88554-920-5

■回路図、穴位置・寸法図は当社の Web サイトで公開しております。

■ピン配置表

VBUS<5V>	●●	VBUS<5V>
UCC<3.3V>	●●	UCC<3.3V>
CLKOUT	●●	RESET#
SLRD	●●	SLWR
WAKEUP	●●	PA7
N.C	●●	PA6
PD0	●●	PA5
PD1	●●	PA4
PD2	●●	PA3
PD3	●●	PA2
PD4	●●	PA1
PD5	●●	PA0
PD6	●●	CTL2
PD7	●●	CTL1
IFCLK	●●	CTL0
PB0	●●	PB7
PB1	●●	PB6
PB2	●●	PB5
PB3	●●	PB4
GND	●■	GND

■電源についての注意

- ・本キットは PC からのバスパワーで動作するように設計されています。USB1ポートの最大供給電流は 500mA ですが、ノートPCの一部では最大電流を供給できないものもあるようです。設計の際はご注意ください。
- ・過電流保護素子による保護が組み込まれていますが、この機能は短絡などの最悪の状態を回避するためのもので、この素子を過信した設計は行わないようにお願いします。ショートさせると素子が触れないほど熱くなります。
- ・この保護により必ずしも PC 側に影響を与えないことを保証するものではありません。
- ・上記外部接続端子の 5V は過電流保護素子を経由せず USB コネクタから直接つながっています。

■使用上の注意・免責事項

- ・本キットはエンジニアの方を対象にした製品です。本製品をお使いになるにはある程度の電氣的知識・ソフトウェアプログラミング技術を必要とします。(組み立てによっては本マイコンボードおよびパソコンにダメージを与える可能性があります)
- ・本キットを使用したことによる、損害・損失については一切補償できません。
- ・製造上の不良がございましたら、良品とお取替えいたします。それ以外の責についてはご容赦ください。
- ・この製品は鉛フリー・RoHS 指令適合で製造しています。

Copyright © 2004-2012 Strawberry Linux Co.,Ltd.

第1版 2005年2月 第2版 2006年8月 第3版 2006年9月 第4版 2012年11月